

2025年8月20日

有限会社ワインディング福島様が「SDGs宣言書」を策定されました！ ～「とうほうSDGsサポートサービス」による「SDGs宣言書」策定支援～

東邦銀行（頭取 佐藤 稔）は、お客さまのSDGs（Sustainable Development Goals：持続可能な開発目標）に関する取組みを支援するため、「とうほうSDGsサポートサービス（以下、本サービスとします）」をご提供しております。

この度、本サービスの利用を通じ、有限会社ワインディング福島様が「SDGs宣言書」を策定されましたので、下記のとおりお知らせいたします。

本サービスは、対話を通してお客さまのSDGsへの取組状況の確認と、経営課題の見える化を行うことで、お客さまの課題解決に向けた具体的な取組みをサポートしております。

また、診断結果に基づく「SDGs宣言書」の作成により、お客さまの特色ある取組みを発信するとともに、社会全体でのSDGsの機運も高めております。

当行では、引続きお客さまのニーズに応じたサービスを提供し、お客さまの成長・発展、持続可能な地域社会の実現に貢献してまいります。

記

発行企業	有限会社ワインディング福島
代 表 者	代表取締役 清信 正幸
所 在 地	福島県南相馬市小高区泉沢字一里壇5-46
事業内容	産業用モーター部品製造
企業概要	当社、モーターの心臓部であるコイルの巻線加工を主たる事業としております。 優れた技術とノウハウで高性能・高品質の追求と、迅速な対応と綿密な打ち合わせを大事にし、試作から量産品まであらゆる製品に対応しております。近年はロボット用モーター開発にも取り組んでおります。



宣言書を手にする清信社長



東邦銀行グループでは、『サステナビリティ宣言』を制定し、グループ全体で地域経済の活性化や社会的課題の解決に向けた取組みを通して“地域社会に貢献する会社へ”を目指しています。



SDGs宣言書

2025年8月1日

有限会社ワインデング福島

当社は国連が提唱する「持続可能な開発目標(SDGs)」に賛同し、持続可能な社会の実現に向けた取組みを以下の通り宣言します。

カテゴリ	テーマ	具体的な取組み	SDGsゴール
人権・労働	ワークライフ バランス 福利厚生	多様な人材が活躍できる仕組みを整え、従業員が社会貢献できる職場環境を整備しております。 ・ 年次有給休暇や育児休暇や介護休暇等の充実した制度のほか、時間外勤務の際は事前申請制を導入しており、柔軟な働き方を実現しております。 ・ 中退共他、養老保険を活用し、万が一の死亡保障や将来の退職金のための資産形成に取組んでおります。	
環境	サーキュラー エコノミー 脱炭素・省エネ	廃棄物の削減、リサイクル製品の積極的な導入により、環境に配慮した経営に取組んでおります。 ・ 銅線のリサイクルを徹底し、工業用廃棄物ゼロにする体制を構築しております。 ・ 海洋プラスチック再生樹脂を採用したオフィスチェアの導入等、リサイクル製品を優先的に購入しております。 ・ 給与明細のアプリ管理等、ペーパーレスに取組んでおります。 ・ 太陽光発電設備、蓄電池の設置、EV自動車を導入し、脱炭素・省エネに取組んでおります。	
内部管理 組織体制	情報収集・開示	地域の皆さまとの関わりを大事にし、積極的な情報交換・情報発信に努めてまいります。 ・ 地域の交流イベントに積極的に参加しております。 ・ 地域の商工団体や各協議会に加盟し、交流・情報収集・情報発信に努めております。 ・ 自社の取組みをSDGs宣言書等にて、対外的に公表してまいります。	
製品・サービス	品質・安全性の確保 環境配慮設計	製品・サービスの品質や安全確保に向けた組織体制を整備してまいります。 ・ 不具合発生時の対応フロー・基準を設定し、社内掲示するとともに、定期的な勉強会や品質会議を開き、再発防止に向けた取組みを行っております。 ・ 環境負荷物質が含まれない材料を使用し、環境保護に取組んでおります。	
社会貢献 地域貢献	地域経済の活性化 地域づくり	人材活躍の場を提供し、地域経済の活性化や住み続けられる地域づくりに貢献してまいります。 ・ インターンシップ・工場見学で人材育成の場を提供し、地域活性化に貢献してまいります。 ・ 南相馬市および同市下太田地区と防災協定を締結しております。災害時の1次避難場所として、数日間開放できる体制を整えております。	

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



SDGsとは

「持続可能な開発目標(Sustainable Development Goals)」の略称です。2015年9月、国連の「持続可能な開発のための2030アジェンダ」で設定された、2030年を期限とする17のゴール(目標)と169のターゲットのことで、2030年までに、あらゆる貧困に終止符を打ち、不平等を是正し、気候変動に対処するなど「誰一人置き去りにしない」ための取組みを掲げています。